

基本構想における「将来のまちの姿」案

人とつながり 自然と笑顔あふれるまち とようら
～どこかなつかしい賑わいのあるまちを目指して～

【込めた想い】

緑あふれる森林や美しい海岸線、豊かで誇れる『自然』に満ちた私たちのまちには、
『笑顔』があふれている。

子どもたちは『笑顔』で元気に走り回り、
すれ違う人たちは自然と『笑顔』であいさつを交わす。

地域のお祭りでは、大人も子どももみんな『笑顔』で楽しんでいる。

昔からある普段の光景だから、私たちは何とも思わないかもしれないけれども、
かけがえのない光景が、このまちにはある。

この光景を、次世代にしっかりとバトンタッチするのは、
今を生きる私たちの大切な役割である。

「人」が集まって「まち」ができるのだから、
人と人とのつながりは、まちの原動力である。
次世代にも、笑顔でしっかりとバトンタッチするためにも、
そして、このまちのために尽力してきた方々のたゆまぬ努力に応えるためにも、
一人ひとりができることを考え、行動し、互いを尊重し、助け合い、
『人とのつながり』を大切にしていきたい。

そんな想いを込めて、将来のまちの姿を掲げます。